

## 5. ホームページの作成

### 5-1. 今年度の実施状況

#### (1) 今年度の実施概要

沖縄県では、県内で外来種対策にかかわる多様な主体が参加する『沖縄県外来種ネットワーク』の構築を進めている。その一環として、「情報収集」、「外来種対策の教育普及及び広報」、「沖縄県の外来種データベース」の3つの機能を有するホームページの検討と製作を行っており、令和4年6月23日に「沖縄外来種.com」として公開した。

今年度公開した掲載内容について、図5-1.1～6に示した。また、次年度に向けてデザインの更新及びデータベース機能についての検討を行った。

#### (2) ホームページ概要

ホームページは、県民や関係者に向け、外来種対策への適切な対応を促すためのものとした。ホームページの作成にあたっては、ドメインの取得やサーバーの管理なども行った。また、以下の内容を含むこととし、地図等を活用したものとした。

- ・重点対策種及び重点予防種等の基本情報
- ・重点対策種等の対策状況
- ・外来種駆除イベントの広報
- ・外来種の侵入状況等の通報機能（写真や発見位置等がアップロード可能なもの）
- ・普及啓発資料の配布
- ・その他必要な事項

#### (3) 掲載内容

以下の項目について、図表、写真、映像等を用いて、外来種対策を推進するための普及啓発等に役立てることとした。

##### a) 重点対策種及び重点予防種等の基本情報

以下の情報を記載した。

- ・分類・和名・学名・英名・原産地・指定項目（特定外来生物等）
- ・形態・生態の情報・見分け方など
- ・沖縄への侵入経路と分布の現状
- ・生態系等への脅威
- ・沖縄県が行っている対策（概要）
- ・写真ギャラリー



図 5-1.1 記載情報の例 (重点対策種等の基本情報)

b) 沖縄の自然環境と重点対策種等への対策状況

以下の情報を記載した。

- ・ 沖縄県の生態系の特徴
- ・ 外来種とそれが引き起こす問題について
- ・ 沖縄県の取組の紹介 (外来種リストや行動計画などの説明)
- ・ 県内で実施中の防除の紹介 (捕獲やモニタリング方法・防除実施の結果とその効果など)
- ・ 他地域での取組の紹介 (国内外での事例紹介)



図 5-1.2 記載情報の例 (対策状況)

### c) 外来種関連イベントの広報

外来種関連イベントのお知らせを掲載した。

#### グリーンアノール捕獲体験ツアー 参加者募集

グリーンアノールは北アメリカから沖縄に移入され、野生化した侵略的外来種で、那覇市や豊見城市に多く生息しています。グリーンアノールがこれ以上沖縄の自然環境に広がると、餌や生息場所に関して沖縄の在来トカゲ類などの種で競合が起こり、本来の生態系に影響を及ぼす可能性があります。

そのため、現在沖縄県自然保護課では、「沖縄県対策外来種リスト」においてグリーンアノールを重点対策種に指定し、定着が確認されている那覇市、豊見城市内周辺からグリーンアノールの拡散を防ぐため、粘着トラップによる防除を行っています。今回のツアーに参加して、沖縄の在来種・外来種について学び、沖縄の貴重な自然を守る活動を体験してみませんか？参加された方は、アノールをモチーフとしたオリジナルグッズがもらえます。



#### 1. 日時

令和4年度11月12日 土曜日 13:30～16:30 (13:00受付開始)

#### 2. 会場

漢湖水鳥・湿地センター レクチャールーム 及び 漢湖公園 (古波斎館)

#### 3. スケジュール

- 1** 講座：外来種とは？在来種と何が違う？どのような影響がある？など、沖縄の自然を守るために、グリーンアノールについて学びましょう。
- 2** 野外トラップ設置体験：漢湖公園に行き、グリーンアノールの生息環境を観察しましょう。また、実際にグリーンアノールを捕獲するために使われている粘着トラップを公園で設置してみましょう。
- 3** まとめ  
(雨天時は、室内で行います)

#### 4. 参加資格

図 5-1.3 記載情報の例（イベント情報）

### d) 外来種の侵入状況等の通報機能

外来種の侵入状況の情報収集ツールとして、ホームページ上に重点対策種についての目撃情報フォームを掲載し、簡便な情報収集機能を持たせた。

- ・ 外来種の確認位置等の生息情報をHPから収集できる機能
- ・ 文字情報送信及び写真の添付ができる機能
- ・ 収集した情報を表に整理する機能

#### 外来種情報フォーム

沖縄島が分断をとり、重点対策種であるグリーンアノールとタイワンシオ、タイワンノド、オオヒキガエルの4種と県内への侵入が懸念される重点対策種のアライグマとオオミズオモ、アルゼンチンアリ、アカカミアリ、ヒアリ、ゼアカコグモの6種の確認情報を収集しています。

上記の外来種を確認された場合は、その情報をお寄せください。

※特定外来生物は、飼育・譲渡・放逐・譲渡が禁止されています。詳しくは、日本の外来種対策（調査報告ホームページ）を参照ください。

1. お名前 (必須)
2. メールアドレス (必須)
3. 電話番号 (任意)
4. 種名 (必須)  
以下から選択してください
5. 目撃した日 (正確な日付が不明な場合は確認した月や時期でも大丈夫です)
6. 目撃時刻 (正確な時刻が不明な場合は同様に月や日中などでも大丈夫です)

確認した地点の緯度と経度が分かる場合は、緯度と経度を入力してください。地図上に発見場所を示すことができる場合は、下の地図を動かして地図の中心（十字のアイコン）を発見した地点に合わせると、発見場所の緯度と経度が自動で入力されます。

緯度 (任意)

経度 (任意)



お使いのパソコンやタブレット、スマートフォンにGPS機能が付いている場合は、「現在地に移動」を押すと、地図が現在地に移動し現在の緯度と経度が入力されます。

※GPSの精度が低い場合やGPS以外の位置を測る方法を利用している場合は地図が現在地と異なる場所に移動する場合がございます。

※地図が予想しない場所へ移動してしまった場合は、「沖縄本島へ戻る」を押してください。

※ブラウザから携帯の位置情報へのアクセスを制限している場合は、「現在地に移動」が正常に動作しません。

図 5-1.4 記載情報の例（通報機能）

-49-

e) 普及啓発資料の配付

沖縄県事業で作成したチラシやパンフレット等を掲載し、ダウンロード可能にした。

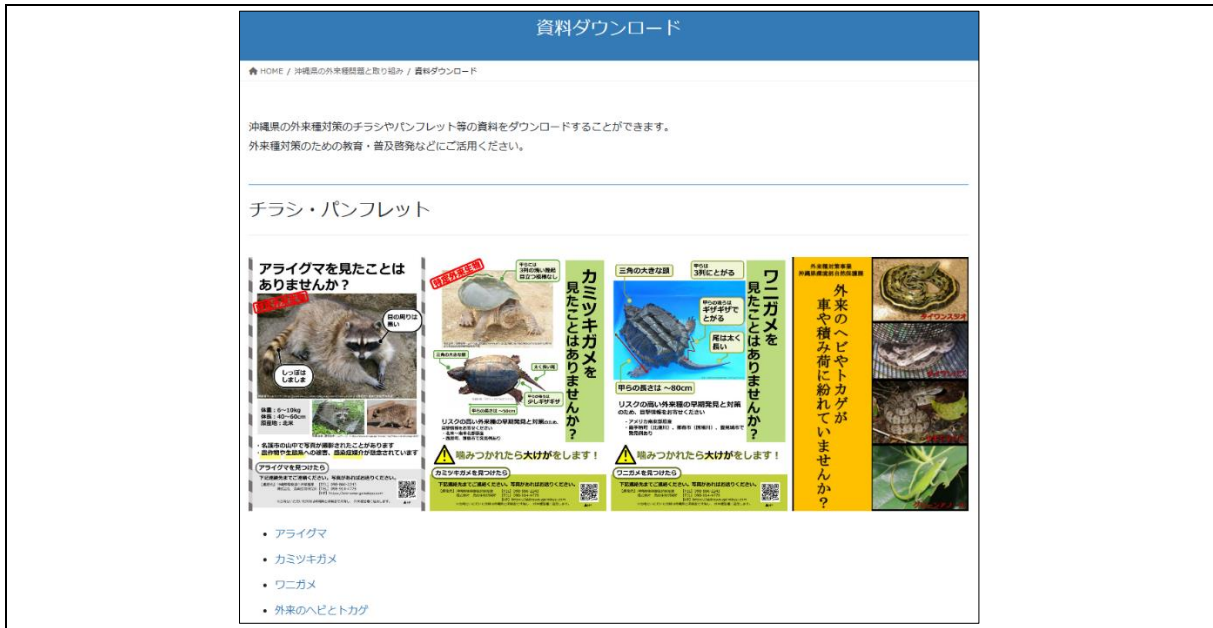


図 5-1.5 記載情報の例（資料の配付）

その他必要事項

防除の方法を YouTube で説明した動画（ボランティア団体・教育向け）を掲載した。



図 5-1.6 記載情報の例（動画リンク）

(4) 沖縄外来種.comによる目撃情報の収集

沖縄外来種.comを通して、外来種が目撃情報が125件寄せられた（表5-1.1）。このうち信頼度の高い情報は、グリーンアノール57件、タイワンハブ12件、カミツキガメ1件、その他1件であった。

収集した情報については、図5-1.7の通り整理し、各業務における活用を行うとともに、今後の沖縄県の外来種対策に活用することとした。

表 5-1.1 沖縄外来種. com に寄せられた情報

種	信頼度				総計	備考
	1	2	3	4		
	確定	高	中～低	誤報		
	写真・捕獲などの確認可能な情報が付随するもの	情報提供者が生物を見慣れており、ほぼ確実な情報	不確定要素がある情報	明らかな誤報		
グリーンアノール	51	6	46	4	107	
タイワンハブ	7	5	1	0	13	うち1件は過去の情報105個 体分をまとめた表添付あり
タイワンスジオ	1	0	0	0	1	
カミツキガメ	1	0	0	0	1	目撃日は令和元年
ボールパイソン	1	0	0	0	1	
不明アリ	0	0	1	0	1	
不明バツタ	0	0	1	0	1	
総計	61	11	49	4	125	

## (5) 今年度のホームページ更新履歴

今年度のホームページ更新履歴を表 5-1.2 に示す。

表 5-1.2 ホームページ更新履歴

年月日	更新箇所	更新内容	備考
2022/6/23	公開	公開	
2022/8/19	外来種情報フォーム	項目順序変更	
2022/8/20	外来種情報フォーム	送信日を日付から日時に変更	
2022/8/19	外来種情報フォーム	情報を自動でGoogleSpreadsheetsに入力	
2022/8/19	外来種情報フォーム	お礼メール自動送信設定	
2022/8/26	外来種情報フォーム	送信ボタン下の注意書き変更（特定外来生物取り扱い追記）	
2022/8/26	問い合わせフォーム	お礼メール自動送信設定	
2022/9/10	外来種情報フォーム	初期状態の緯度経度が自動入力されないよう設定	
2022/10/13	問い合わせフォーム	送信ボタン下の注意書き変更と個人情報保護方針のリンク追加	
2022/10/12	外来種情報フォーム	GoogleSpreadsheetsに電話番号とメールアドレスを追加	
2022/10/13	新着情報	「グリーンアノール捕獲体験ツアー 参加者募集」を投稿	
2022/10/13	外来種情報フォーム	送信ボタン下の注意書き変更と個人情報保護方針のリンク追加	
2022/10/13	外来種情報フォーム	特定外来種の注意事項を追加	
2022/10/13	個人情報保護方針	新規追加	
2022/10/13	フッターメニュー	個人情報保護方針を追加	PC版のページ下部にあるメニュー
2022/12/3	資料ダウンロード	新規追加	
2022/12/3	メインメニュー	資料ダウンロードを追加	沖縄県の外来種問題の取り組みのサブメニューに追加

## 5-2. 次年度更新案

次年度の更新案は、以下の通りである。

### (1) デザインの更新案

ホームページのデザインについて、より親しみやすいデザイン案を作成中である（図 5-2.1）。次年度にこの新デザインを確定させ、公開することを予定している。



図 5-2.1 デザイン更新案

### (2) 沖縄県の外来種データベース

データベースとしての機能の付与については、次年度に具体的に検討を進める。データベース作成の土台として、平成 30 年度に本事業で作成した沖縄県の外来種リストを想定している。本リストは、県内に生息する外来種を分類群ごとに整理し、各種の県内における分布データ（島ごと）・侵入記録、文献等を網羅している。

### (3) 新たに重点対策種に指定予定の種についての説明ページの追加

今年度の検討会において、新たに重点対策種に指定することが決定されたノヤギとヤエヤママドボタルの2種について、ホームページ上に説明ページを設けることとする（図5-2.2）。

分類：昆虫綱 コウチュウ目 マドボタル科

学名：*Pyrocoelia atripennis*

英名：Yaeyama window firefly

原産地：八重山諸島（石垣島・西表島・小浜島・竹富島・黒島・波照間島）

指定項目：**重点対策種・指定外来種（沖縄県）**



オキナワフスカワマイマイを襲うヤエヤママドボタル幼虫（飼育下）  
（写真提供：佐々木健志）

八重山諸島原産の大型の陸生ホタルです。沖縄島と与那国島に持ち込まれ、分布を広げています。とくに沖縄島では、幼虫が希少な陸産貝類を捕食しているほか、近縁な在来種（オキナワマドボタル）を排除するおそれがあります。

---

#### 形態・生態

大型のホタルで、成虫はオスで体長14～18mm、メスは体長21～25mmとなります。メスは日本のホタルの中で最大です。オス成虫は胸部が赤色で、翅は黒色です。胸部には一対の半円状の透明な部分があり、マド（窓）ボタルの名の由来となっています。メス成虫は全身が赤みを帯びた肌色で、腹部が大きく、翅は退化して飛ぶことはできません。幼虫は細長く、黒褐色で白いふちどり様の斑紋があります。終令幼虫は大型で、体長はオスで約

図5-2.2 新規重点対策種の説明ページ案（ヤエヤママドボタルの例）